

4. 定積分と微分

$f(t)$ の不定積分を $F(t) + C$ とすると、定積分の約束から

$$\int_a^x f(t) dx = F(x) - F(a)$$

右辺の $F(a)$ は定数項ですから、この式の両辺を x で微分すると $\frac{d}{dx} \int_a^x f(t) dt = F'(x) - 0$ となり、次のことがいえます。

◇ 定積分と微分 ◇

$$a \text{ が定数のとき, } \frac{d}{dx} \int_a^x f(t) dt = f(x)$$

$$\frac{d}{dx} \cdot \int f(t) dt \rightarrow \square f(x)$$

$\frac{d}{dx}$ (微分) と \int (積分) が打ち消しあって f が残る

というイメージで覚えておくとよいでしょう。

例題

$F(x) = \int_0^x (x-t) \cos t dt$ について、 $F'(x)$ を求めよ。

(解) $\int_0^x (x-t) \cos t dt = x \int_0^x \cos t dt - \int_0^x t \cos t dt$ だから、

$$\begin{aligned} F'(x) &= \frac{d}{dx} \left(x \int_0^x \cos t dt \right)' - \frac{d}{dx} \int_0^x t \cos t dt && \dots \text{積の微分法} \\ &= \int_0^x \cos t dt + x \cdot \frac{d}{dx} \int_0^x \cos t dt - x \cos x \\ &= \left[\sin t \right]_0^x + x \cos x - x \cos x \\ &= \sin x \end{aligned}$$

公式に合わない形の場合は、文字の置き換えなどの工夫が必要です。

例題

$\int_0^{2x} f(t) dt$ を x で微分せよ。

(解) $2x = u$ とおくと、 $\int_0^{2x} f(t) dt = \int_0^u f(t) dt$

これを x で微分すると、

$$\begin{aligned} \frac{d}{dx} \int_0^u f(t) dt &= \frac{du}{dx} \cdot \frac{d}{du} \int_0^u f(t) dt && \dots \text{公式の形に合わせた} \\ &= 2f(x) \end{aligned}$$